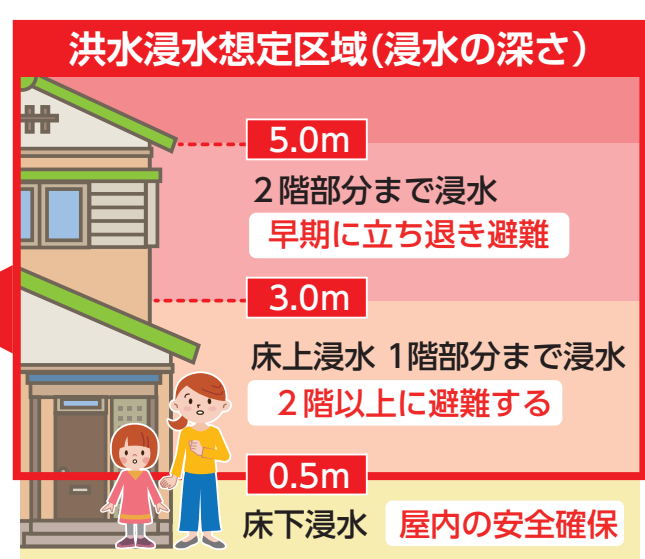


洪水浸水想定区域が見直されました

洪水浸水想定区域(想定最大)
 想定最大規模の大雨による場合の長峽川、小波瀬川、今川、祓川の洪水浸水想定区域及び家屋倒壊等氾濫区域が指定されました。災害の危険性を確認し、早めの避難を心がけましょう。
2階以上へ退避(洪水浸水・土砂災害)



ハザードマップは、水防法の規定により指定された区間において、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水による河川が氾濫した場合の浸水の状況を予測したものです。浸水想定区域等は、指定されていない区域でも浸水する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

福岡県洪水浸水想定区域(想定最大) 福岡県告示(平成30年4月27日)	洪水氾濫による危険性(家屋倒壊等)
1 長峽・小波瀬川(729mm/9h) 福岡県告示第475号	想定最大で 10m未満 の浸水、家屋倒壊等氾濫のおそれがある。
2 今川(958mm/24h) 福岡県告示第476号	想定最大で 10m未満 の浸水、家屋倒壊等氾濫のおそれがある。
3 祓川(1022mm/24h) 福岡県告示第477号	想定最大で 7m未満 の浸水、家屋倒壊等氾濫のおそれがある。

家屋倒壊等氾濫区域(河岸侵食・氾濫流)



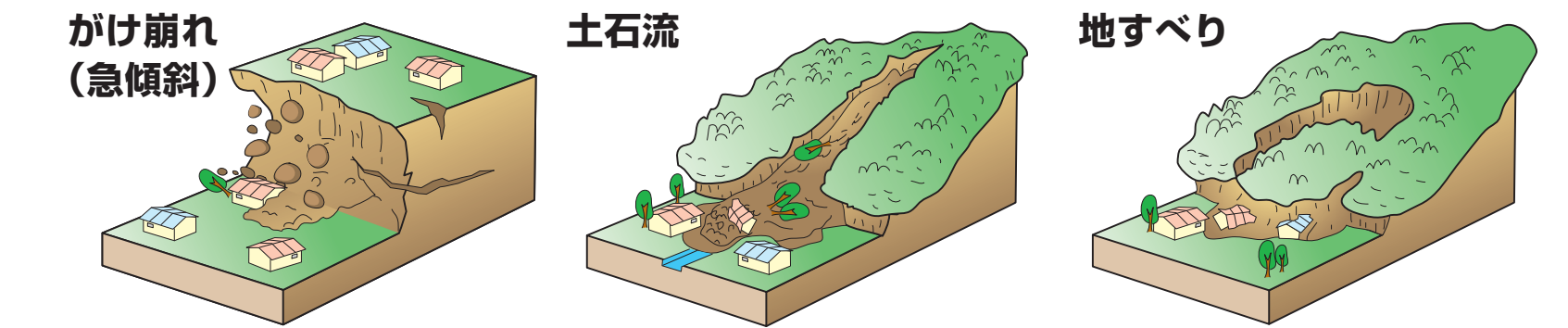
洪水からの避難の方法!

避難の際の注意事項

- 車での避難は控えて!**
車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。
- 人が歩ける目安**
水深が深い場合は無理せず高所へ避難します。
- 河川や水路には近づかない!**
川や田んぼを見に行かない!

増水した河川は大変危険です。決して見に行ったり、川岸に近づいたりしないでください!

3つの災害と危険箇所



大雨 長雨 台風 地震 このような時、このような場所は危険!



- かけ崩れ(急傾斜)**
 - かけからの水がにごる
 - 小石が落ちてくる
 - かけに亀裂が入る
 - かけから音がする
- 土石流**
 - 山鳴りがする
 - 雨が降りつづくのに、川の水位が下がる
 - 川が、にごったり流木が流れる
- 地すべり**
 - 地面に、ひび割れができる
 - 井戸や沢の水がにごる
 - かけや斜面から水が吹き出す

土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域を指定します。

土砂災害特別警戒区域
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域を指定します。

マップ内の凡例はこちら!

- かけ崩れ(急傾斜)
- 土石流
- 地すべり
- 土砂災害特別警戒区域(レッド)
- 土砂災害警戒区域(イエロー)

